

第6回嬉野市教育委員会議（定例11月）

平成29年11月8日（水）13:30～15:25

嬉野市中央公民館 視聴覚室

1 開会

国際女性教育振興会の男女共同参画に係る事業の一環でアイスランドへ行ってきました。アイスランドはジェンダー指数世界一を8年間続けている国で男女共同参画が進んでいる国です。きっかけは1970年に国の80%の女性が集まって家事についてのストライキを実施したこととのことです。3月に報告会を実施する予定です。

2 会議録署名委員 ○○委員 ○○委員

3 議題

（1）報告

①嬉野市教育の日について

（事務局） ・前回の定例会でお伝えしたように11月12日に吉田小・中を除く市内小中学校で嬉野市教育の日が開催されます。委員の皆さんには分担して各学校を見学いただくようお願いします。

②12月議会補正予算について

（事務局） ・12月議会が12月1日から開催予定ですが、教育委員会から上程している補正予算については説明します。まず、情報教育指導員設置事業について、非常勤職員として教育委員会予算で雇用していた情報教育指導員が6月から任期付職員として採用されることになったことに伴い不要となった予算を減額するものです。次に街なみ環境整備事業について、国の交付金である社会資本整備総合交付金の内示額が減額されたためこれに合わせ事業を縮小するものです。具体的には道路美装工事を130mの予定を77mに、消火栓設置を3基から2基に縮小します。そして塩田給食センターの修繕料について、調理器具等の故障が相次ぎ急いで修理する必要があったため本来予定していた公用車の修繕料まで支出してしまわなければならなかったためあらためて予算立てするものです。

（○○委員） ・情報教育指導員が任期付職員とはどういうことですか。

（事務局） ・正職員ではありますが3年間の雇用という条件がつくものです。

（○○委員） ・情報教育指導員は絶対に欠かせない存在であるため安定した雇用であるべきであり、継続して勤務できるようお願いしたい。

③中学校放課後学校塾について

(事務局) ・9月補正で予算立てしていた中学校放課後学校塾について11月1日に内閣府からの事業実施決定通知がきたため、やっと始動できる状態となりました。すでに各学校には説明済みで3年生100人ほどが参加する見込みであり、11月14日から2月まで実施します。コーディネーターは森恵子さんで、私塾の先生が講師となります。実施方法としては事業予算で購入した問題集を生徒が解き、わからないところを講師に質問する形式で行います。

④不登校等の状況について

(事務局) ・出現率でみると嬉野市は10年ほど前と比較すると格段に減ってはいますが、数年前から微増傾向です。
・10月末現在について、中学校は前月から4人増の14人です。内訳は〇〇中2人、〇〇中1人、〇〇中1人。その中でも4人は前回より状況は改善してきています。小学校は不登校傾向の8人のうち3人が20日台です。

(委員長) ・出現率が10年前から大幅に減ったのはスクールソーシャルワーカーや相談員の配置によりきめ細やかな取り組みをするようになったからと思われます。また嬉野市では発達障害児への対応を手厚く行っておりこのことも大きな要因と言えます。

⑤いじめの状況について

(事務局) ・〇〇小で覚知となった1件分が調査の結果あきらかにいじめであるとして即認知として上がっている状況です。

⑥社会教育行事について

(事務局) ・教育委員会も関係する行事として11月22日の「教育委員・社会教育委員懇談会」を予定しています。また、児童生徒に鑑賞いただきたい行事として11月26日の演劇鑑賞会を予定しています。12月は2日に子ども文化祭を開催します。

(2) 協議

①教育委員会評価について

(事務局) ・学校教育、社会教育についてそれぞれの担当者から項目ごとの実績・成果・評価、問題・課題点、改善点について説明
・それぞれの自己評価としては学校教育「A」、図書館「A」、文化財「B」、社会教育「B」とした。

(〇〇委員) ・文化振興分野で指定管理制度ではない他の方法とはどのような方法ですか。

(事務局) ・PPPといった民間と市が連携して実施することの他にこのまま市営で継続することも含めて検討していきたいと考えています。

- (〇〇委員) ・生涯学習の課題等が「同上」とあるのはどういう意味でしょうか。
- (事務局) ・簡略しすぎた表現で申し訳ありません。スペイン語の講師の確保など人材確保には大変苦慮しており県と連携するなど情報収集を工夫することの必要性を感じています。また参加者の募集については今後はもっときめ細やかに広報を行っていきたいと考えています。
- (教育長) ・スポーツ振興では例えばサガン鳥栖の選手に部活動の指導に来てもらい、子どもたちの技術力アップが図れると同時に佐賀県西部地区にサガン鳥栖ファンを拡大することにつながるといった事業を考えてみるのもよいと思います。
- ・図書館条例制定を機に施設の拡大など新たなことを検討していくことについて記載しておいてもよいかと思ひます。
- (〇〇委員) ・読書感想文の課題図書購入に対する補助金なども検討いただきたい。
- (事務局) ・子どもの読書スペースの拡大については数年前から検討していますが予算が厳しい状況です。子どもだけでなく大人もゆっくりとお茶を飲みながら読書のできる空間を作れればと考えています。
- (〇〇委員) ・図書館についての長期的ビジョンを描いてみる必要があるのではないのでしょうか。今の2つの図書館を嬉野に一つにして蔵書の充実を図り、塩田は歴史資料館としての充実させることも検討すべきと思ひます。
- (委員長) ・地引き網体験や通学合宿の参加者はどれくらいですか。
- (事務局) ・地引き網は子ども46人、大人20人、通学合宿は25人の参加です。
- (事務局) ・評価シートについて、質問や指摘があればあとだつて担当者に連絡をお願いします。評価については12月20日の評価委員会に諮ることとなっています。

②平成30年度入学式の日程等について

- (事務局) ・30年度入学予定者のうち小学校、中学校がかぶる世帯は11世帯でありこの中にひとり親世帯はありません。29年度のように午前中小学校、午後中学校として実施するものか、それとも2日間で実施するものか検討をお願いします。
- (〇〇委員) ・1日で行う場合は区長は分担して参加いただき同じ人が一日中とならないようにすることはできるかと思ひます。
- ・判断材料として簡単に今の小学校1年と中学校1年の保護者にアンケートをとつてはどうでしょうか。その結果を見て検討してはいかがかと思ひます。
- (事務局) ・それではアンケートを実施することとします。

(3) その他

- ・次回定例教育委員会) 12月20日(水) 13:20~14:20
- ・第2回教育委員会評価委員会 同日 14:30~16:30
- ・志田焼の展示 12月28日まで

4 閉会

会議録署名委員
